

臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある患者様で、診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。同意されない場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。

- 研究の対象期間と対象となる患者様

2021年11月1日～2023年11月31日に、当院で腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けられた方

- 研究課題名

Reduced port laparoscopic cholecystectomy 完遂困難となるリスク因子の検索

- 当院の研究責任者(所属)

藤本剛士(消化器外科)

- 本研究の目的・方法・研究実施期間

術後合併症のリスク因子を明らかにする目的で、電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用する

研究実施期間:臨床研究審査委員会承認日～2029年12月31日

- 研究に用いる試料・情報の項目

年齢、性別、BMI、ASAPS、DM、上腹部手術歴、WBC、CRP、肝胆道系、術前膵炎・胆管炎、CCI(チャールソン併存疾患指数)、緊急手術、入院経由(救急経由か)、胆道閉塞、抗血小板・抗凝固薬内服、胆石症(biliary colic)・TG18 軽症 vs 中等症・重症(または胆石症+慢性胆嚢炎 VS 急性胆嚢炎)、胆石の大きさ、術前ドレナージの有無、発症から手術までの時間、手術時間、出血量、PNI (Prognostic Nutritional Index)、POSSUM (Physiological and Operative Severity Score for the enUmeration of Morbidity and mortality) 予測合併症率のそれぞれの因子

- 他の研究機関への提供・提供方法

他の研究機関への試料・情報の提供はありません。

- 個人情報の取扱い

研究で利用する情報から、患者様を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

- お問い合わせ先

担当者(所属):藤本剛士(消化器外科)

電話:054-628-5500